

歴史民俗資料館

洋野町種市庁舎の南側にある町立図書館の中に歴史民俗資料館があります。



中に入ってみると、さっそく南部ダイバーがお出迎え！



左側にある階段を上っていくと、歴史民俗資料館です。

やっぱり、種市の歴史・民俗と言えば『南部もぐり』でしょう！



しかし、その他の展示品も興味深いものがあるので、ぜひ一度は足を運んでみてください！



洋野町種市庁舎周辺

歴史民俗資料館のすぐ北側に、洋野町種市庁舎があります。



種市庁舎前に女性の像が。

セシリアホールにあるセシリアの像の制作者、一戸町出身の彫刻家、『船越保武』が製作した銅像です。タイトルは『はばたき』、東京都庁都民広場に同じ像があるんですよ。

そして、種市庁舎の裏手に回ると、公園が見えてきます。

眼下に広がる海を見下ろすことができる、ひろの・しおかぜパークです。



天気がいい日に、潮風を浴びながら3on3を楽しむのもいいのでは

ひろの・しおかぜパークから、北に向かって歩いていくと、病院を通り過ぎて辿り着いたのはマリンサイドスパたねいち。宿泊はもちろん、日帰り入浴もできます。

展望風呂は朝早くから営業しているので、日の出を眺めながらの入浴なんておつなものですよ！

